

和風造作材

和一和引き違い戸枠セット (障子用・襖用)

このたびはWOOD ONEの商品をご利用いただき、厚くお礼申し上げます。施工前にはこの説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願いいたします。なお、お気付きの点、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく弊社までお問い合わせください。

安全上のご注意



注意

施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じる恐れがあります。確実に守ってください。



屋内専用です。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進み、脱落の原因となり危険です。



開梱後は換気を行なってください。

本製品はホルムアルデヒド・VOC（揮発性有機化合物）対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながる恐れがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

〈枠材の形状〉

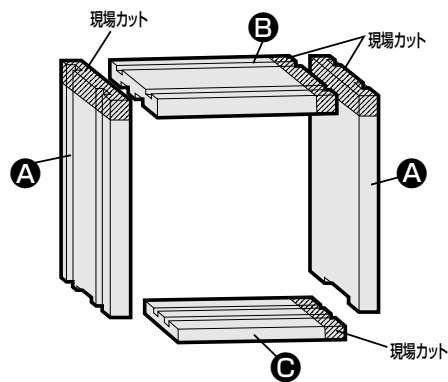
	障子用・畳～廊下	襖用	
	壁厚130%限定	在来工法用	2×4工法用
縦 枠		付柱 (下地材付) 	
鴨 居		鴨居 (無目) 欄間付の場合 	
敷 居	敷居 (敷居スベリ同梱) 	敷居 (無目) 欄間付の場合 	敷居 (敷居スベリ同梱)

〈開梱〉

梱包を開いたら枠材本体および下表の付属品に不足および問題がないかどうかを確認してください。

障子用 (壁厚130%限定)

全体図



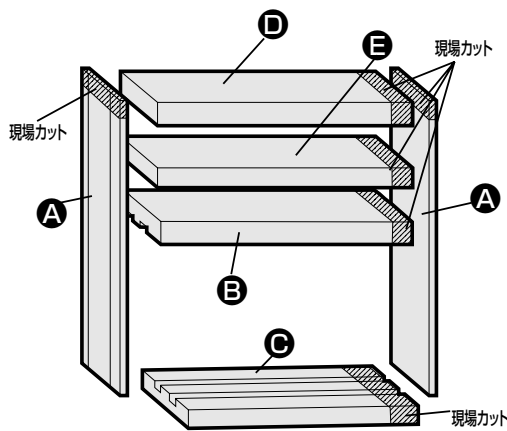
梱包内訳表

間口	部材名	製品サイズ(%)	数量	備 考
6尺の場合	A 縦枠	2,100×160×36	2本	現場カット
	B 鴨居	1,900×156×36	1本	現場カット
	C 敷居 (敷居スベリ同梱)	1,900×160×36	1本	現場カット
	施工説明書		1部	

間口	部材名	製品サイズ(%)	数量	備 考
12尺の場合	A 縦枠	2,100×160×36	2本	現場カット
	B 鴨居	3,900×156×36	1本	現場カット
	C 敷居 (敷居スベリ同梱)	3,900×160×36	1本	現場カット
	施工説明書		1部	

襖 用

全体図



梱包内訳表

間口	部材名	製品サイズ(%)	数量	備 考
12尺の場合	A 縦枠 (付柱)	2,700×105×15	2本	現場カット (下地材付)
	B 鴨居	3,900×101×36	1本	現場カット
	C 敷居 (敷居スベリ同梱)	3,900×105×36	1本	現場カット
	D 鴨居 (無目)	3,900×101×36	1本	現場カット 欄間付の場合
	E 敷居 (無目)	3,900×101×36	1本	現場カット 欄間付の場合
施工説明書		1部		

2×4工法用

間口	部材名	製品サイズ(%)	数量	備 考
12尺の場合	A 縦枠	2,100×144×36	2本	現場カット
	B 鴨居	3,900×140×36	1本	現場カット
	C 敷居 (敷居スベリ同梱)	3,900×144×36	1本	現場カット
	施工説明書		1部	

【お願い】

- 施工完了までは、立て掛けたりすると反りの発生原因となりますので、水平になるように保管してください。
- 照明灯・ストーブなどを近づけると熱により変色しますので、開梱後施工完了まで1メートル以上離してください。

〈納まり図〉

	横断面図
障子用 (壁厚130%限定)	 (単位：mm) ※W寸法は現場に合わせてカットしてください。
襖用 (在来工法用)	 (単位：mm) ※W寸法は現場に合わせてカットしてください。
襖用 (2×4工法用)	 (単位：mm) ※W寸法は現場に合わせてカットしてください。

	縦断面図
障子用 (壁厚130%限定)	 (単位：mm) ※H寸法は現場に合わせてカットしてください。
襖用 (在来工法用)	 (単位：mm) ※H寸法は現場に合わせてカットしてください。
襖用 (2×4工法用)	 (単位：mm) ※H寸法は現場に合わせてカットしてください。

〈施工手順〉

障子用・襖用(2×4工法)の場合

1 取り付け開口部の確認

現場の寸法に合わせて下地材を設置してください。

2 枠材の組み立て ※下図は障子用(壁厚130%限定)のもので、現場の寸法に合わせて縦枠、鴨居、敷居を現場カットしてください。

現場カット

現場カット

図1

縦枠と鴨居の納まり

2%

鴨居

2%

鴨居は縦枠に対して2%面内納めとなります。

ビス(現場調達) 60%×3.8φ
下穴加工の後にビス固定してください。

図2

縦枠 160

敷居スベリ(同梱品)裏の両面テープをはがし溝に貼ってください。

敷居

フロー

160

量

縦枠と敷居は同一巾です。そのまま4方に組んで施工してください。

3 枠材の仮固定と建て付け調整

飼木

下げ振り

●a=bとなるよう調整してください。

開口部に枠材をはめ込み、飼木で水平と垂直、ネジレを調整し、仮固定します。

4 枠材の本固定

ビス(現場調達)

襖用(在来工法)の場合

1 プラスターボードの先貼りと縦枠(付柱)の取り付け
 プラスターボード貼り後墨出しに従い、間仕切り部分に付柱用下地材をステーブルで壁面に固定してください。その上に付柱を現場調達のボンド併用で取り付けてください。

プラスターボード

付柱

付柱用下地材

ボンド併用

2 鴨居・敷居の取り付け
 現場の寸法に合わせて、付柱内々で鴨居、敷居を取り付けてください。

3 垂れ壁部分の小壁の施工

垂れ壁部分の寸法設定

12.5 50 12.5

13 13

101

プラスターボード

〈施工終了後〉

養生
 当て傷・擦り傷等がつかないように保護紙等でカバーして養生してください。

お手入れのしかた
 枠材が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を強く擦ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
 ペンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。